



記者発表資料  
令和7年10月9日  
農政部農村振興課地域計画班  
担当：千葉、菅野  
電話：022-211-2705  
e-mail：nosonshinc@pref.miyagi.lg.jp

## 令和7年度宮城県田んぼダムシンポジウムの開催について ～普段は田んぼ、時々ダム～

近年、豪雨災害が頻発している中、流域治水に有効な手段として「田んぼダム」が注目されています。県では令和3年度に設立した「宮城県田んぼダム実証コンソーシアム（事務局：宮城県、大崎市）」を主体として、田んぼダムについての理解醸成と県内全域への普及・促進を図っており、令和6年度実績（農林水産省調べ）で全国第5位の取組面積となっているところです。

この度、田んぼダムの更なる普及・拡大と持続的な取組を推進するために、下記のとおりシンポジウムを開催しますので、報道機関の皆さまにおかれましては、ぜひ取材してくださるようお願いいたします。

### 記

- 1 日 時 令和7年10月17日（金）午後1時15分～午後4時（受付開始12時30分）  
2 場 所 栗原市若柳総合文化センター 宮城県栗原市若柳字川北古川 83 番地  
3 主 催 宮城県田んぼダム実証コンソーシアム

（構成会員：宮城県、関係市町村、関係土地改良区、関係農業者組織）

### 4 内 容

○開会挨拶 宮城県田んぼダム実証コンソーシアム会長 伊藤康志（大崎市長）

○挨拶 栗原市長 佐藤 智

### ○講演内容

#### （1）「田んぼダム」の推進について

農林水産省農村振興局整備部農地資源課 経営体育成基盤整備推進室 課長補佐 平山稔真 氏

#### （2）宮城県内における田んぼダムの効果検証結果と簡易評価手法について

新潟大学自然科学系（農学部）准教授 宮津進 氏

#### （3）田んぼダムの取り組み ～水害に強い地域づくりを目指して～

（栃木県）思川西部土地改良区 事務局長 平本隆幸 氏

#### （4）農地整備事業「津久毛地区」における高収益作物等の取り組みについて

農事組合法人平形農園 代表理事 千葉祐次 氏

#### （5）宮城県農村振興課からのお知らせ

宮城県農政部農村振興課

○閉会挨拶 宮城県田んぼダム実証コンソーシアム副会長 宮城県農政部長 石川佳洋

- 5 参加者 農林水産省、国土交通省、宮城県、関係市町村、関係土地改良区、関係農業者組織、その他（200名程度）  
※他県からも多数の方々にお申し込みいただいております。

- 6 その他 ・詳細は別紙チラシのとおりです。  
・田んぼダム関連製品、スマート農業関連機器のブース出展あり

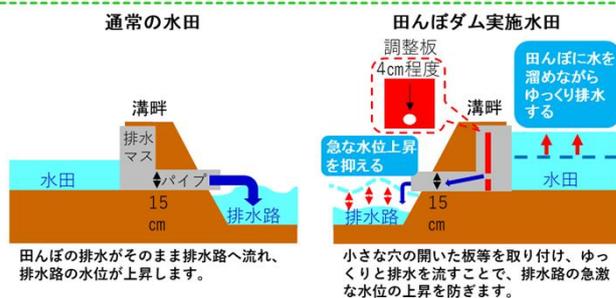
入場  
無料

# 令和7年度 宮城県田んぼダムシンポジウム

～普段は田んぼ、時々ダム。～

## 『田んぼダム』って何だろう？

下の図のように田んぼの排水マスに小さい穴の空いた調整板を取り付けることにより、大雨の時にゆっくりと排水し、水路や河川の水位上昇を抑える取組です。



背景写真：農地整備「津久毛地区」

### < 講演内容 >

- (1) 「田んぼダム」の推進について  
農林水産省農村振興局整備部農地資源課  
経営体育成基盤整備推進室 課長補佐 平山稔真 氏
- (2) 宮城県内における田んぼダムの  
効果検証結果と簡易評価手法について  
新潟大学自然科学系（農学部）准教授 宮津進 氏
- (3) 田んぼダムの取り組み  
～水害に強い地域づくりを目指して～  
（栃木県）思川西部土地改良区 事務局長 平本隆幸 氏
- (4) 農地整備事業「津久毛地区」における  
高収益作物等の取り組みについて  
農事組合法人平形農園 代表理事 千葉祐次 氏
- (5) 宮城県農村振興課からのお知らせ  
宮城県農政部農村振興課

### < 特別展示 >

田んぼダム、スマート農業機器類の展示  
会場入口で展示していますので、ご自由にご覧下さい。

### < 開催日時 >

令和7年10月17日（金）  
13:15～16:00（12:30受付開始）

### < 会場 >

栗原市若柳総合文化センター  
（宮城県栗原市若柳字川北古川83番地）

### 会場のご案内

東北道「若柳金成IC」から車で5分  
東北新幹線「くりこま高原駅」から車で15分  
駐車場：無料駐車場200台あり



主 催：宮城県田んぼダム実証コンソーシアム  
【お問い合わせ】宮城県田んぼダム実証コンソーシアム事務局  
宮城県農政部農村振興課 TEL：022-211-2862 電子メール：nosonshinc@pref.miyagi.lg.jp

# 『田んぼダム』に取り組んでみませんか

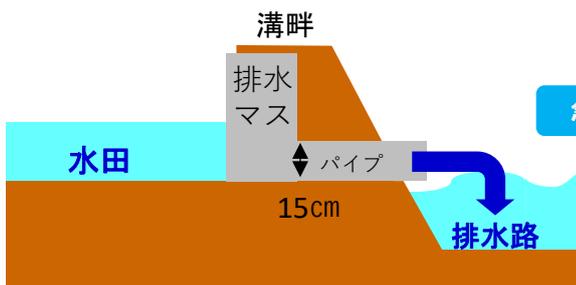
豪雨や台風などにより頻発している水害への備えとして、地域全体が協働して治水対策に取り組んでいくことが重要となっている中、洪水や浸水被害のリスクを緩和する『田んぼダム』が注目されています。

## Q 『田んぼダム』とは？

A 田んぼの排水マスに小さい穴の空いた調整板を取り付けることにより、大雨の時にゆっくりと排水し、水路や河川の水位上昇を抑える取組です。

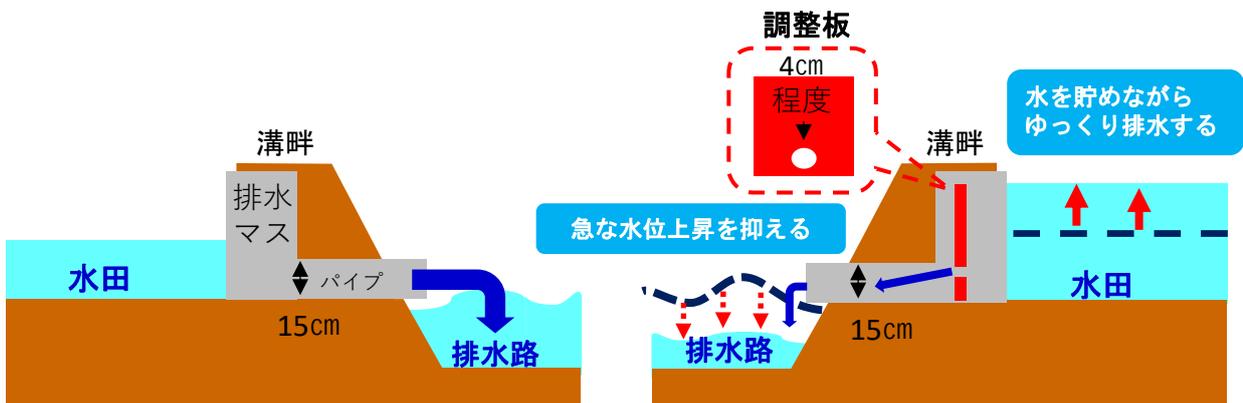
### 通常の水田

田んぼの排水は、そのまま排水路へ流れ、排水路の水位が上昇します。



### 田んぼダム実施水田

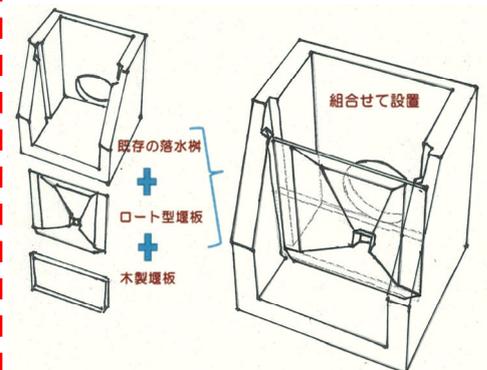
小さな穴の開いた板を取り付け、田んぼに貯めた雨水をゆっくりと排水することで、排水路の急激な水位の上昇を防ぎます。



### 排水穴の大きさの比較



### 調整板の取付方法



### 田んぼからの排水量の比較



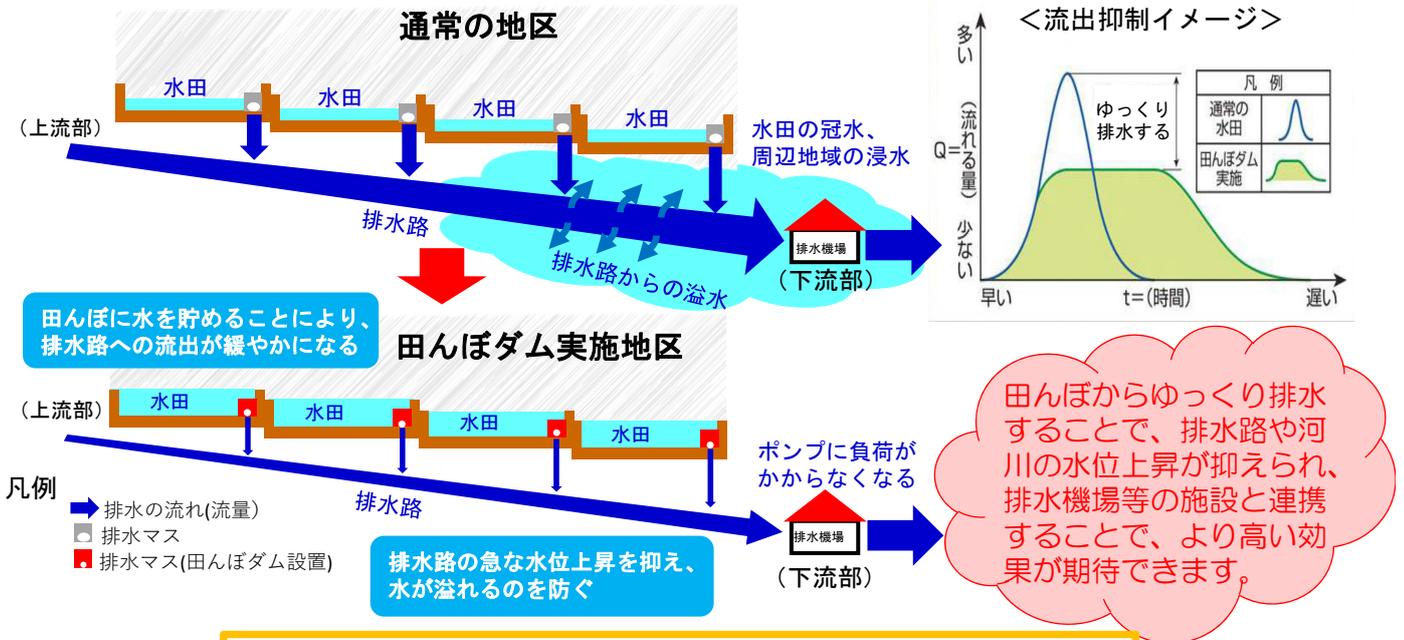


## 田んぼダムにはどんな効果があるの？

A

田んぼに降った雨をゆっくり排水することによって、排水路や河川の水位の上昇を緩やかにし、下流側の浸水被害等のリスクを軽減できます。

### 縦断モデル図(大雨のとき)



### 田んぼダムの取組における誤解されやすいポイント

#### ①田んぼダムは「取組」であり「施設」ではない

田んぼダムは、水田の落水口に調整板などを設置する「取組」であり、ダムや遊水地のような「施設」ではありません。

#### ②田んぼダムは水田に降った雨を貯留する取組

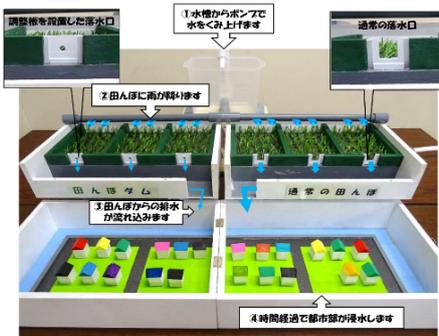
田んぼダムは、水田に降った雨を一時的に貯留する取組です。排水路や河川から水田に水を引き入れるものではありません。

#### ③作物の生産に影響を与えない範囲で行う取組

田んぼダムは、作物の生産に影響を与えない範囲で、農業者の協力を得て実施する取組です。



- 模型を使った実験動画を撮影・編集し、YouTube県公式チャンネルで公開中！
- 田んぼダムの仕組みや効果をわかりやすくお伝えしています。



#### ■ 動画タイトル

仕組み丸わかり！ 模型で実験  
「田んぼダム～普段は田んぼ、時々ダム～」

#### ■ YouTubeで検索

田んぼダム 仕組み × 🔍

#### ■ 動画URLから

<https://www.youtube.com/watch?v=UwxhMoxNqX0>

QRコード



### 問い合わせ先

宮城県農政部農村振興課 地域計画班

〒980-8570 仙台市青葉区本町三丁目8番1号

TEL:022-211-2862 E-Mail:nosonshinc@pref.miyagi.lg.jp

# 申込書

御取材いただける場合は、10月16日(木)正午までに、メールまたはFAXにて①貴社名、②出席者名、③連絡先電話番号を記入の上、御連絡いただきますようお願い申し上げます。

FAX 022-211-2890 mail:nosonshinc@pref.miyagi.lg.jp

農村振興課 地域計画班 菅野または秋山 宛

貴社名	
御出席者名	
御連絡先電話番号	